

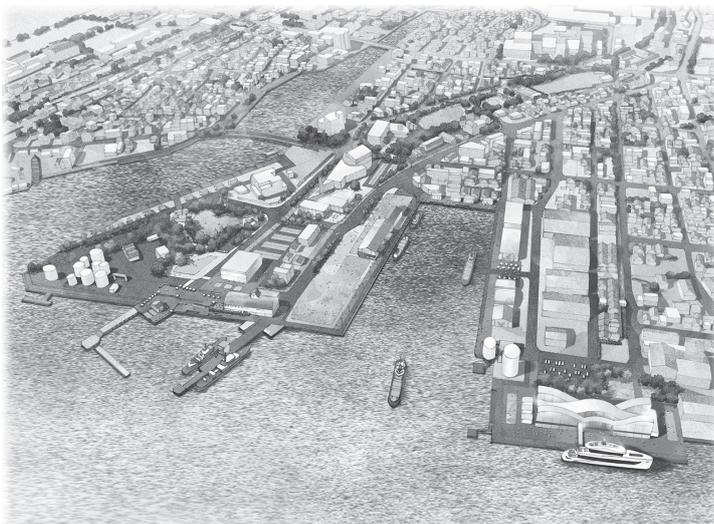
った」と思えるまちへ



ライフステージに応じた健康づくり

本港地区活性化事業…………… 23,000千円

本港地区において、「小松島みなと交流センターkocolo」を屋内子ども遊戯施設としてリニューアルするとともに、新たに地域交流施設(プール等複合施設)を整備します。令和5年度は地域連携交流施設整備の基本計画を策定するとともに、両施設の官民連携による整備を視野に入れた「PPP/PFI手法」の導入可能性調査に取り組みます。



「おしゃれまち」こまつしまの推進…………… 1,500千円

「おしゃれして(みなと)まちに出かけよう!」を合言葉に、化粧品メーカーや地元高校・福祉団体等と連携し、おしゃれ講座をはじめとする各種取組を展開します。

脳トレアプリを活用した認知症予防…………… 2,200千円

地域の課題に対して民間企業から解決策の提案を受けるという「ガバメントピッチ」に応募し、四国地区で唯一採択されました。これにより、脳トレアプリを導入し、官民共創で認知症予防に取り組みます。

小松島「逆風」ハーフマラソン大会開催に向けた取組…………… 9,000千円

昨年好評に終わった小松島「逆風」ハーフマラソン大会を引き続き開催するための準備を進めます。

環境にやさしいまちづくり

地球温暖化対策実行計画改訂事業…………… 2,860千円

温室効果ガスの排出抑制と環境負荷の低減を図るため、地方公共団体の対策計画となる「小松島市地球温暖化対策実行計画」を改訂します。

南小松島駅トイレ全面リニューアル…………… 1,296千円

老朽化している南小松島駅トイレを全面的にリニューアルするための設計を行います。リニューアルに伴い、現在汲み取り式となっているトイレを合併浄化槽へ転換し、環境や利用者に優しいトイレを整備します。

地域公共交通活性化協議会負担金…………… 10,000千円

公共交通空白地帯を解消し、公共交通機関の利用を促進し自家用自動車に過度に依存しないなど、環境的に持続可能な交通の実現を目指し、利用者のニーズに対して柔軟に運行する新しい交通モード「デマンド交通」の試験的導入を図ります。